

E S D 指導計画

(1) 全体計画

令和 元 年度

E S D(持続可能な開発のための教育)全体計画

大牟田市立大牟田中央小学校

| |
|----------------------------|
| 学 校 教 育 目 標 |
| 豊かな人間性を持ち、主体的に考え行動する子どもの育成 |

| |
|---|
| E S D の 目 標 |
| ○持続可能な発展のために求められる原則、価値観及び行動があらゆる教育や学びの場に取り込まれること。 ○すべての人が質の高い教育の恩恵を享受すること。 ○環境、経済、社会の面において持続可能な将来が実現できるような価値観と行動の変革をもたらすこと。 |

| |
|---|
| E S D の 視 点 に 立 っ た 学 習 指 導 の 目 標 (視 点 整 理 型 ア プ ロ ー チ) |
| ○教科等の学習指導を進める中で「持続可能な社会づくりに向けての課題を見いだし、それらを解決するために必要な能力・態度を身につける」ことを通して、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う。 |

<視点 A >

【持続可能な社会づくりについて課題を見い出す視点】

| | ①相互性 | ②多様性 | ③有限性 |
|----------------------------|---|---|---|
| 価 値 観 ・ 概 念 | 人と人とのつながり 人と環境のつながり 生物間のつながり 物質・エネルギーの循環 体系的・総合的な見方・考え方 | 多様性の尊重 文化・社会・経済の多様性 自然環境や生物の多様性 価値観の多様性 多面的な見方・考え方 | 環境要因・生命の有限性 資源・エネルギーの有限性 社会・経済の発展の限界 人間の知識能力の限界 |
| | ④公平性 | ⑤責任性 | ⑥協調性 |
| | 人権・生命尊厳 健康の保持・増進 権利、平等、正義・機会均等 公正な判断、公衆衛生 | 自主・自発・自立的な態度・行動 責任と義務 将来世代に対する責任 将来像についてのビジョン 個人の意志決定 | コミュニケーション 具体的な行動・実践 参加型のアプローチ 主体的な連携・協働・調和 社会的な意志決定 平和・非暴力 |

<視点 B >

【ESD の視点に立った学習指導で重視する能力・態度】

| | |
|------------------|--|
| ①批判的に思考・判断する力 | 合理的、客観的な情報や公正な判断に基づいて本質を見抜き、ものごとを思慮深く、建設的、協調的に思考判断する力 |
| ②未来像を予測して計画を立てる力 | 過去や現在に基づき、あるべき未来像（ビジョン）を予想・予測・期待し、それを他者と共有しながらものごとを計画する力 |
| ③多面的、総合的に考える力 | 人・もの・こと・社会・自然などのつながり・かわり・ひろがり（システム）を理解し、それらを多面的総合的に考える力 |
| ④コミュニケーションを行う力 | 自分の気持ちや考えを伝えるとともに、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力 |
| ⑤他者と協力する態度 | 他者の立場に立ち、他者の考えや行動に共感するとともに、他者と協力・協働してものごとを進めようとする態度 |
| ⑥つながりを尊重する態度 | 人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度 |
| ⑦責任を重んじる態度 | 集団や社会における自分の発言や行動に責任を持ち、自分の役割を理解するとともに、ものごとに主体的に参加しようとする態度 |

| 教 科 | 総 合 的 な 学 習 の 時 間 | 道 徳 |
|--|---|--|
| 「生きる力」の構成要素（思考力・判断力・表現力、課題発見能力・問題解決能力、自立心・協調性・感動する心）と関連づけて、ESD の視点（7つの能力・態度）をもって教科指導を行い能力・態度の育成を図る。 <確かな学力>【7つの視点】 思考力・判断力…① 表現力 …④ 課題発見能力 …②③ 問題解決能力 …⑥⑦ 自立心 …⑥⑦ 協調性 …⑤⑥ 感動する心 …⑥ | 「持続可能な社会づくり」「ESD の視点に立った学習指導で重視する能力・態度」の育成を図り、「つながりの視点」をもった学習構成を行う。 3年生 70時間 「身の守り方を考えよう」「広げようふれあいの心」「動物園をしようかいしよう」 4年生 70時間 「延命公園・大牟田川ウォッチング」 春～夏 秋～冬 「10歳の決意」 5年生 70時間 「見つめよう!!大牟田の町」 ・石炭の歴史 ・安全なくらし 「米と私たちの生活」 「最上級生に向けてステップアップ」 6年生 70時間 「考えよう!!わたしたちの未来」 ・ユニバーサル社会 ・平和な未来 ・わたしの未来 「世界文化遺産(近代化産業遺産)学習」 | 問題解決的な学習を通して児童が主体的に考え、判断し、意欲的に行動する道徳的実践力を高める。 1年「みんないっしょ」 2年「大好きなフルーツポンチ」 3年「なかよしだから」 4年「お母さんのせいきゅう書」 5年「駅前広場はだれのもの」他 6年「修学旅行の夜」他 |
| 外国語活動 | 外国語活動を通して、外国語活動のねらいである「異文化理解」や「コミュニケーション能力」の国際感覚を養うとともに、ESD の視点である「つながりを尊重する態度」や「コミュニケーションを行う力」を育成する。 | 特 別 活 動 ESD の視点である「他者と協力する態度」「つながりを尊重する態度」「責任を重んじる態度」を特別活動の「学校行事」「学級活動」「児童会活動」「クラブ活動」に関連させて、子ども一人一人の豊かな人間性を育てる。 家 庭 ・ 地 域 社 会 学校での体験を生かし、ESD の視点⑥、⑦を地域社会へ発揮できる指導の育成を図る。 |

